

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	政策企画局
-------	-------

【平成26年度重点目標】

重点目標	第二次上田市総合計画の策定(国土利用計画上田市計画・新市建設計画の変更)		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<ul style="list-style-type: none"> 策定スタート 策定方針決定、現行計画検証、基礎調査・分析、計画素案作成 庁内策定委員会の設置・運営 計画案作成、修正、まとめ 市民意見把握・計画案への反映 審議会設置、市民アンケート調査、懇談会等開催 議会報告、県協議 全員協議会中間報告、国土利用計画、新市建設計画の県協議 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年9月議会での議決を目標として、同年3月議会全員協議会に計画案を中間報告 	<p>策定方針を部長会議（7月3日）で決定、8～9月に現行計画の検証を終了。第2回総合計画審議会（11月5日）の提案に向けて、基礎調査分析を行い、まちづくりビジョン素案を作成中</p> <p>第1回庁内策定会議（8月26日）で、策定の手順や日程を周知し、まちづくり計画の体系や策定様式を提示</p> <p>第2回会議（9月22日）で、第1回総合計画審議会の進め方を周知し、総合計画全体の概略構成イメージを提示</p> <p>第1回総合計画審議会（全体会及び6部会）を9月25日に開催。8月～9月に市民5,000人を対象とするアンケート調査を実施し、結果速報値を第1回審議会に報告。20代～30代の若者対象とするまちづくり座談会を3回開催し、10月中旬に審議会への提言をまとめる予定。第3回以降の部会で実施する分野別意見聴取について第1回審議会にて提案議会への中間報告、議決の時期について、庁内策定会議及び第1回審議会において周知</p>
重点目標	上田地域定住自立圏及び上田市定住・交流人口増加策の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<ul style="list-style-type: none"> 上田地域定住自立圏共生ビジョンの進捗管理、検証、見直し 中心市としての総合調整による共生ビジョンの着実な推進 ビジョンの見直し、新たな取組の要素についての協議 移住・定住促進のための効果的な情報発信 市ホームページ内の情報充実と検索利便性の向上 民・官連携による空き家バンク制度の創設 「しあわせ信州シェアスペース」を活用したPRの実施 移住・定住促進の総合窓口の設置及び専門スタッフの配置 	<ul style="list-style-type: none"> 年度内に構成市町村長による意見交換会を1回以上実施、年度内に共生ビジョンの見直し 年内に市HPの見直し 年度内に空き家バンク制度の運用開始 年度内に移住相談会を3回以上実施 10月までに配置 	<p>共生ビジョンについて、平成25年度の実績と平成26年度の実施予定事業を取りまとめて進捗状況を把握し、新たな取組として追加した「銀座NAGANO」の活用について、構成市町村の観光担当者による調整会議を開催</p> <p>また、調査研究事業として位置付けた「ワインによる地域ブランドの創出」に対して、上田市としてワイン特区の申請を進めた。</p> <p>市ホームページ内の「田舎暮らし楽園信州 - 上田市」情報の充実と検索利便性の向上に向けて検討中</p> <p>空き家バンク制度は、制度の事務手順及び役割分担等について、宅地建物取引業協会等不動産業者と協議中</p> <p>今年度上半期において東京、大阪、名古屋での移住相談会を実施。「しあわせ信州シェアスペース」を使っての相談会は、1月に開催することが決定し準備中</p> <p>移住・定住促進コーディネーターの公募を実施（11月から配置予定）</p>
重点目標	新たな価値を創造するシティプロモーションの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<ul style="list-style-type: none"> NHK大河ドラマ放映に向けたおもてなしの環境整備 地域経済活性化に向けた官民一体の取組、検討 庁内推進体制の整備 ラグビーワールドカップキャンプ地誘致の取組 キャンプ地を誘致する会と連携した誘致活動 交流・スポーツ施設整備の調査研究 東京オリンピック等の国際スポーツ大会に向けた取組 民間団体と連携した事前キャンプ誘致の取組 	<ul style="list-style-type: none"> 通年 7月までに庁内体制の整備 チームを絞った誘致活動の推進 年度内に施設整備について方向付け キャンプ地決定まで、関係団体と連携した誘致活動の実施 	<p>7月1日にシティプロモーション推進室を設置したことで、関係各課と連携して事業を推進する体制を整備</p> <p>8月29日に官民協働の推進体制として大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会を発足</p> <p>シティプロモーション推進室に誘致する会の事務局を設置して市の窓口を一本化した。組織委員会等の連絡調整等、活動支援を実施し、地元（菅平高原）と誘致希望チームの選定について検討を進めている。</p> <p>ラグビーに対する市民理解、機運の醸成として、タッチラグビー教室（9月に3回）の開催を支援。また、キャンプ地誘致に必要なスポーツ施設について調査中</p> <p>ホストシティ・タウンへの応募、登録に向け検討中</p>
重点目標	人材育成と文化創造都市への取組		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	<ul style="list-style-type: none"> 長野大学の公立大学法人化の研究、検討 経営状況、市財政への影響などの調査研究及び検討 庁内外の組織体制づくりと、公立大学法人化の検討 教育支援プランの推進 上田市いじめ防止基本方針に基づく第三者(再調査)機関設置 小学生が校外で英語を学ぶ取組を試行 大学との連携 信州大学の「地(知)の拠点整備事業」(芸術活動の保存と活用)への参画、及び、担当部局の職員との連携、協力 	<ul style="list-style-type: none"> 上半期に調査・研究 10月までに検討委員会を設置 年度内 市長部局に設置 取組の検証とモデル事業化の検討 通年 	<p>公立大学法人化により、市財政へ影響を及ぼさないためにはどうするか、長野大学と協議を進めた</p> <p>長野大学公立大学法人化検討委員会の設置準備を進めた（11月に第1回検討委員会を開催予定）</p> <p>教育委員会が平成26年12月議会に上程する予定の「いじめ問題対策連絡協議会等設置条例」中に、市長部局の再調査委員会の設置規定を盛りこむことで調整。丸子公民館「ひびきあい教室」のプログラムとして、「上田イングリッシュクラブ」を5月にスタート（月1回・計10回）。今後の事業検証に向けて保護者アンケートを実施</p> <p>信州大学の「地(知)の拠点整備事業」として位置付けた「芸術活動の保存と活用」のテーマについて、大学側と一緒に研究し、地域の皆さんの意見を聴く「地域住民対話」に参加し、研究テーマに対する人材育成プログラム「地域プロフェッショナルゼミ」の計画に協力（ゼミは11月から開催予定）</p>
重点目標	地域づくり施策の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	<ul style="list-style-type: none"> 各種施策の総合調整 西部公民館整備の事業化に向けた調整 神川統合保育園、神川地区公民館等整備の方向性調整 ふるさと寄附金の納付拡大に向けた取組 寄付者へのお礼の品を見直し、実施 真田を生かしたまちづくりの推進 上田城周辺の市施設の整備等、城下町上田のまちづくりのランドデザインの策定 	<ul style="list-style-type: none"> 年度内：検討・庁内調整 11月まで 来年度実施計画に位置づけ 10月末まで 年度内に計画策定 	<p>西部公民館は、実施計画において、建設の時期と場所、規模を位置付けるため、関係課と調整を図った。</p> <p>神川統合園、地区公民館は、建設候補地の活用の考えを所有者に伝え、市の計画を優先していただくことを確認。関連道路事業等を含めた全体の整備の方向性を庁内関係課と調整中</p> <p>市政経営会議にて見直しの方針を決定し、8月にお礼の品を公募するなど、実施に向けた諸手続きを行ない、11月からの実施に向けて準備を進めた。</p> <p>上田城保存整備計画に従い、公園北駐車場の整備や、公園機能を高めるために、やぐら下庁舎廃止後の駐車場整備、城跡公園トイレの整備等、上田城跡公園及び周辺施設整備の方向付けを行なった。</p>

市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> 第二次総合計画策定については、幅広い意見集約を念頭に計画的に取り組むこと。 定住・交流人口の増加、シティプロモーションについては、情報発信等に工夫を凝らし精力的に取り組むこと。 公立学校法人化については、市民等に内容を伝えながら、結論が得られるよう検討を進めること。 小学生の英語学習の機会についての取組は、成果が表れるよう着実に取り組むこと。